

H23.9.5 役員会報告

(1) H23.6.6 緊急臨時総会フリートーキング纏め報告

フリートーキング内容ラベルの夫々の相関より 14 個のキーワードに纏めた。①同窓会は心の支え②出席できないわけ③懇親会に一工夫④年会費の是非⑤年会費納入方法⑥誇りに思える母校像⑦HP の役割⑧出席したくない理由⑨出席への呼びかけ⑩同窓会・クラス会に関心ない⑪母校/本部/支部のあり方⑫会員の紋込み ⑬案内状返信率 ⑭【東京新湊会】との共存。そのキーワードの中から“母校、同窓会へ全く関心が無い”、“支部の存在理由に併せて、支部に何を期待されているのかが明確でない”と言った、母校～本部～支部三者のあり方に言及する項目があった。 全国に 2 万人以上の OB が居るが、これらが明確になれば今後の同窓会の有り方も大きく変わるだろう。

(2) 関東支部の存続生き残り策

支部長より一つの提案 < 関東支部を凍結し、【東京新湊会】の組織の中に活路を見出す！ > が示された。過去、東京新湊会と新湊高校同窓会関東支部を混同していた人もいる。基盤のしっかりとした【東京新湊会】の中で、新しい関東支部の存続を図って行くのも一つの方法ではなかろうか。

(3) 上記(1)、(2)で喧々諤々の議論の結果

i) 新湊市が射水市となり、東京新湊会が東京射水会に改組されるのでは？という懸念、併せて新湊高校存在の希薄、不明確さが潜在している。現時点で東京新湊会に身を寄せる事は早計である。

ii) ここ 2,3 年母校、本部との連絡緊密化により、母校 HP の中に関東支部活動が取り込まれ、本部から 8 万円の助成金が供出され、関東支部への支援姿勢が大幅に改善されている。

結論： 関東支部を取り巻く環境変化を今しばらく見守り現状維持とする。 次回総会は、H24.6.9 (土)とする。